



## 読書のススメ～読書の記録をつけよう～

お元気ですか？もう学校や町の図書館から借りた本が読み終わってしまったという人もいますか。今年度から、全校で「読書の記録」を書いてみようということにしました。「めんどうだな。」という声も聞こえてきそうですが…。でも、「読書の記録」をとるとこんなにいいことがあるのです。

- ①読んだ本を把握できる（いつ、何を読んだか忘れない）
- ②読書の習慣がつく。
- ③文章を書く練習になる。
- ④内容を把握する意識を持つようになってくる。
- ⑤自分なりに振り返るクセがつく。
- ⑥達成感を得られる



そして、自分の読書生活を振り返ることで、自分の成長を感じることができるはずです。

さあ、休校中に読んだ本を同封の「読書の記録」に書いてみましょう。

まず、左側には、読んだ本・読み聞かせしてもらった本など、全ての①本のタイトル（書名）

②本を書いた人（著者名）を書きます。

令和2年4月からとしますので、今までに読んだ本も思いだせれば書名だけでもいいので書いてください。

次に、右側には、読んだ中から選んで感想などを書き残しておきましょう。

【詳しい書き方の例は、裏面を見てください。】教科書を読んだり読み聞かせをしてもらうのもOK。

時間がある時にいっぱい本を読んでほしいと思います。でも、残念ながら、人との接触を少なくするために、公立図書館も学校図書館も休館中で本が借りられない状況です。

休校中に家で過ごしている子どもたちのために、インターネット上で、各出版社さんが期間限定で無料で電子書籍を読めるようにしていたり、声優さんや絵本作家などがYouTubeで朗読や読み聞かせをしていたりします。または、Eテレやインターネットのnhk for schoolの「おはなしの国」などの番組で絵本の読み聞かせなどもしています。

\*これらの電子書籍や読み聞かせも読書記録に書いてください。

いくつか紹介しておきますので、家の人と一緒に検索してみてください。

- ① たくさんのふしぎバックナンバー（福音館書店）【たくさんのふしぎ 福音館 で検索】
- ② 「少年少女日本の歴史」シリーズ全巻（小学館）【日本の歴史 小学館 で検索】
- ③ 学研図書ライブラリー（30日間無料）（学研）いろいろなジャンルの本が読めます。

学研家庭学習応援プロジェクトで検索→一番下 電子書籍サービス学研2020年春の応援ライブラリー

- ④ 光村図書出版→臨時休業中の学習支援コンテンツ→前年度の振り返り→朗読コンテンツ（振り返りワークシートあり）
- ⑤ 声優 朗読で検索→無料オーディオブック #せいゆうろうどくかい
- ⑥ インターネット上で聴ける
- ⑦ NHKラジオ「らじる★らじる」で絵本の朗読（インターネット上で聴ける）

ものがたり ばあい  
【物語の場合】

例1 「すきな登場人物とその理由」

例2 「すきなセリフや文を書きぬく」

例3 「主人公の気持ちをあらわしている言葉を書き出そう」

【物語ではない本の場合】

例4 ・読んでわかったこと

- ・ どうしてこの本を読もうとしたか
- ・ みんなに紹介したいこと（知らせたいこと）
- ・ もっと調べてみたいこと
- ・ 読んで、やってみたいと思ったこと                      など